



特別広告企画

スペシャルインタビュー

株式会社朝日新聞出版 営業本部 メディアビジネス部

創刊以来、表紙や人気連載「現代の肖像」など、「人」にフォーカスしてきた「AERA」。
本企画では前編集長で現在AERAブランドプロデューサーを務める木村恵子が聞き手となり、各企業のキーパーソンに取材を行います。編集部で培った取材力を活かすと共に、「AERA」ブランドを関したコンテンツにより、ブランドイメージの向上に貢献させていただきます。

企画名 : AERAスペシャルインタビュー

対象期間 : 通期

体裁 : 「AERA DIGITAL」オリジナルタイアップ+「AERA」タイアップ

内容 : 経営者や事業責任者の方にご登場いただき、AERAブランドプロデューサー木村恵子によるインタビュー取材で誌面を構成

テーマ例 : 企業理念、歴史と今後のビジョン、新社長の所信表明、SDGs関連活動、社会貢献活動、働き方改革、ダイバーシティーへの取り組み、採用広報等、様々なテーマにご対応が可能です。

スケジュール : お申込締切 掲載2か月前／オリエン 掲載50日前／取材 掲載40日前
初校ご確認 掲載30日前～25日前／校了 掲載12日前

※正式発注前に掲載内容の事前ご相談をお願いいたします。



Message

AERAブランドプロデューサーという役職が新設されました。この耳慣れない役職ですが、これこそがこれからの「AERA」の新しい展開を示しています。

「AERA」は1988年の創刊以来、信頼できる、そして新しい価値観を提供するメディアとして浸透してきました。それは今デジタルにも拡張され、デジタルでも紙でも、社会の见えない課題を独自の視点で可視化させる、そしてビジュアルも美しい“唯一無二”のメディアとなっています。

その展開は今後、メディアとしての発信だけにとどまりません。読者やクライアントのみなさんをつながりながら、コミュニティを形成し、さまざまな社会課題を解決したり、個人が抱える悩みを共有したり、楽しさを拡大化させたりするイベント、座談会、SNS発信など、多面的、立体的に展開していきます。その“ハブ”となるのがこの“ブランドプロデューサー”です。

「AERA」が培ってきたコンテンツ力や企画力を様々な形で展開し、社会にプラスのムーブメントを皆様と一緒に起こしていければ幸いです。

Profile

木村恵子（きむら・けいこ）

AERA本部長補佐 AERAブランドプロデューサー

1999年、朝日新聞社入社。新潟・千葉支局で警察や行政など取材。2004年から「AERA」編集部。ライフスタイル、女性、子育て、教育、働き方、世代格差などを幅広く取材。第1子出産を経て、14年から副編集長。第2子出産を経て、医療健康編集部。

18年4月から、「AERA」副編集長兼「ジュニアエラ」編集長。

21年4月から「AERA with Kids」編集長も兼任。

22年4月から「AERA」編集長を務めたのち、25年4月より現職。

企画の特長と掲載イメージ

- ① **1号1社**のみの企画。
- ② **AERAブランドプロデューサー** 木村恵子がインタビューアー。
- ③ 「AERA DIGITAL」（1万PV／月保証）と「AERA」のセット掲載で広範なリーチを獲得。
- ④ 企画特別料金を適用。

<掲載イメージ>

「AERA」タイアップ



「AERA DIGITAL」各ページから誘導



「AERA DIGITAL」内 タイアップページ



広告主様
タイアップページ
10,000PV保証

広告主様
HPへ誘導

その他、抜き刷り、各種SNS、動画、イベント
などコンテンツを幅広くご活用いただけます。



「スペシャルインタビュー」掲載事例①

ローソン様

4C3Pタイアップ 役員×「AERA」

多様な人材が活躍するローソン。その多様性を読者に伝えるために、様々なバックグラウンドを有する役員の方々に同社でのキャリアを重ねる中で出会った「恩人」との連載対談を企画し、「AERA」木村恵子がインタビューを務めた。
最終回は異業種企業も交えた人事ご担当者同士の座談会を企画し、多様性を実現するための制度や思いを共有する場を設けた。



三菱商事様

4C4Pタイアップ 三菱商事様×京都大学×「AERA」

京都大学と連携した、同大の研究成果を活用した起業支援プログラムを開始。初年度に採択されたプロジェクト紹介のほか、社会実装時の支援体制、社会貢献の意義など、社会課題を報道し続ける

「AERA」木村恵子が京大キャンパスで取材。



総合学院テクノスカレッジ様

4C8Pタイアップ AERAサポーター高校×「AERA」

「AERA」 同号「AI・データサイエンス広告特集」に隣接し「テクノロジーの進化が導く自分らしいキャリア」座談会を実施。テクノロジーの発達で働き方や仕事の内容が変化している状況下で、自分らしいキャリアはどう作ればいいのか？「AERA」木村恵子とともにITや学びの専門家・学生が議論。

抜き刷り

全国の高校
2000校へ



WEB



雑誌



特別授業



動画

AERAサポーター高校
約100校へ



AERA

時代を先取りするビジネスパーソンのためのニュース週刊誌

【発行部数】

47,129部

※印刷証明付き発行部数（2025年1月～3月の平均印刷部数）

【回読人数】

9.5人

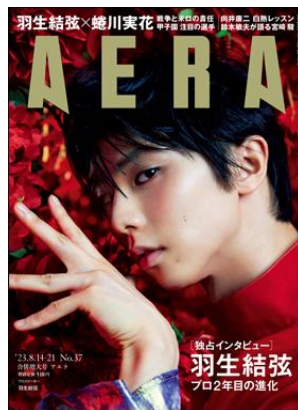
※MAGASCENE 2024年4月～6月調査

【定期購読】

7,410部

※ABC部数 2024年1月～6月調査

【判型】 A4判変型（中綴じ）【創刊】 1988年5月



創刊キャッチコピーは“ライバルは朝日新聞”

時事ニュース、企業の動向、職場問題や恋愛や性、夫婦の形、女性の生き方、仕事と子育てなど、その時代のさまざまな社会事象や人にスポットを当て、ビジネスパーソンを中心に多くの読者の支持を得ています。

AERA
DIGITAL

「AERA」の先行記事配信ほか人気連載も多い総合ニュースサイト

月間PV：約47,400,000

UU：約12,000,000

（2024年12月～2025年2月平均、Google Analytics調査）

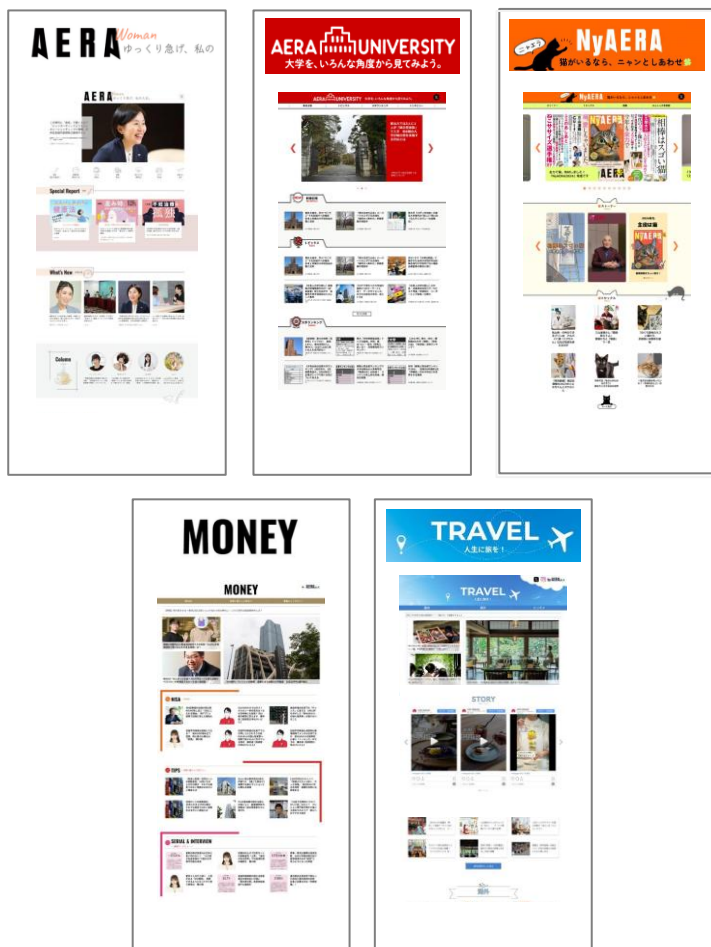


出版社ならではの豊富なコンテンツと確かな取材力

女性読者を多く抱え、Woman、マネー、大学教育、ペット情報などの特設ページも好評。特に教育やウェルネス領域は専門雑誌の長く出版してきた歴史があり、高い信頼を得ています。近年では、トラベルなどより多彩なコンテンツも有するようになっていきます。

女性読者を多く含み、月間約1,000万人にリーチ

Woman・大学教育・マネー・ペット情報などのまとめページも好評



POINT 1

働き盛り世代への強力なリーチ

女性比率が全体の約6割を占め、男女ともに40～50代が主要読者層。仕事や生活に関する情報を求めるアクティブな層への訴求が可能です。

POINT 2

教育とウェルネル関連記事の豊富な実績と高い信頼性

出版社ならではの取材力で、確かな情報を提供。教育やウェルネス関連をはじめ、雑誌を多数出版してきた実績があり、媒体として読者からの信頼度が高い点が強みです。

POINT 3

マネー、トラベルなど多彩なテーマをカバー

教育やウェルネスだけでなく、マネーやトラベル領域など幅広いテーマを扱い、読者の興味・関心に応える柔軟なコンテンツ展開が可能です。

「ビジネス誌」と「ライフスタイル誌」の顔を持つ唯一無二の週刊誌

その時々旬なテーマを独自の目線で切り取る「巻頭特集」と、生活に寄り添う記事を、バランス良く1冊に。



POINT 1

「AERA DIGITAL」同様40～50代の中核層がコア読者

40～50代が約6割を占めており、仕事のアイデアの源泉やビジネスの話題になることも多く、話題の起点となっています。また、女性読者が全体の約4割を占めます。

POINT 2

3大都市に強い都市型メディア

定期購読は約7,400部。関東エリアで40.9%（うち東京18.6%）、近畿エリアで15.6%、中部エリアで12.2%と都市型の配本比率を確保

POINT 3

雑誌ならではの魅力を最大限に活かすビジュアル

旬の人物を起用した表紙や、カラーページのグラビアなどA4判型の雑誌の特性を活かしたデザインが好評。

ご提案メニューと料金

メニュー	定価	特別企画料金
「AERA DIGITAL」 20,000PV保証 「AERA」 4C2Pタイアップ	6,550,000円	5,000,000円
「AERA DIGITAL」 20,000PV保証 「AERA」 4色4頁タイアップ	9,900,000円	6,500,000円
オプション		
ブースト各種 Yahoo!ニューススポンサードコンテンツ転載・ Facebook・X・Outbrain	700,000円～	各媒体お問い合わせください
動画	—	尺・内容などお問い合わせください
抜き刷り (5,000部、4Pの場合)	750,000円	5,000部以上、または4P以上などご希望の内容でお見積します。
「AERA DIGITAL」 10,000PV保証追加	700,000円	保証PV数により掲載期間調整の可能性がございます。

上記の他、

・拡散オプション（クライアントSNSへの転用・AERA SNSでの投稿・弊社ルート活用など）

・その他（式典・講演・セミナーへの登壇・出演）

などございますので、利用用途などご相談ください。

※教育機関等のルート等条件によりお見積りいたします。

※上記料金はすべてグロス・税別、制作費込みの料金です。WEBはオリジナルTUです。

※タイアップページは主に自社サイト内からの誘導に加え、レコメンドウィジェット等を利用して外部サイトからの集客を行います。

※首都圏以外での取材の場合、ライター・フォトグラファーの交通費を別途頂戴いたします。

株式会社朝日新聞出版
営業本部
メディアビジネス部

Tel : 03-5540-7806

Fax : 03-5540-7809

Mail : webAD@asahi.com